

取扱説明書

21.5型 ワイド液晶ディスプレイ
EX-LDH221DB-B

保証書は添付しておりません

修理の際には、購入日の証明 (レシート・納品書など) が必要です。
大切に保存してください。

表面

- 添付品を確認する
- 台座を取り付ける
- つなぐ
- 使う
- 安全のために
- 使用上の注意

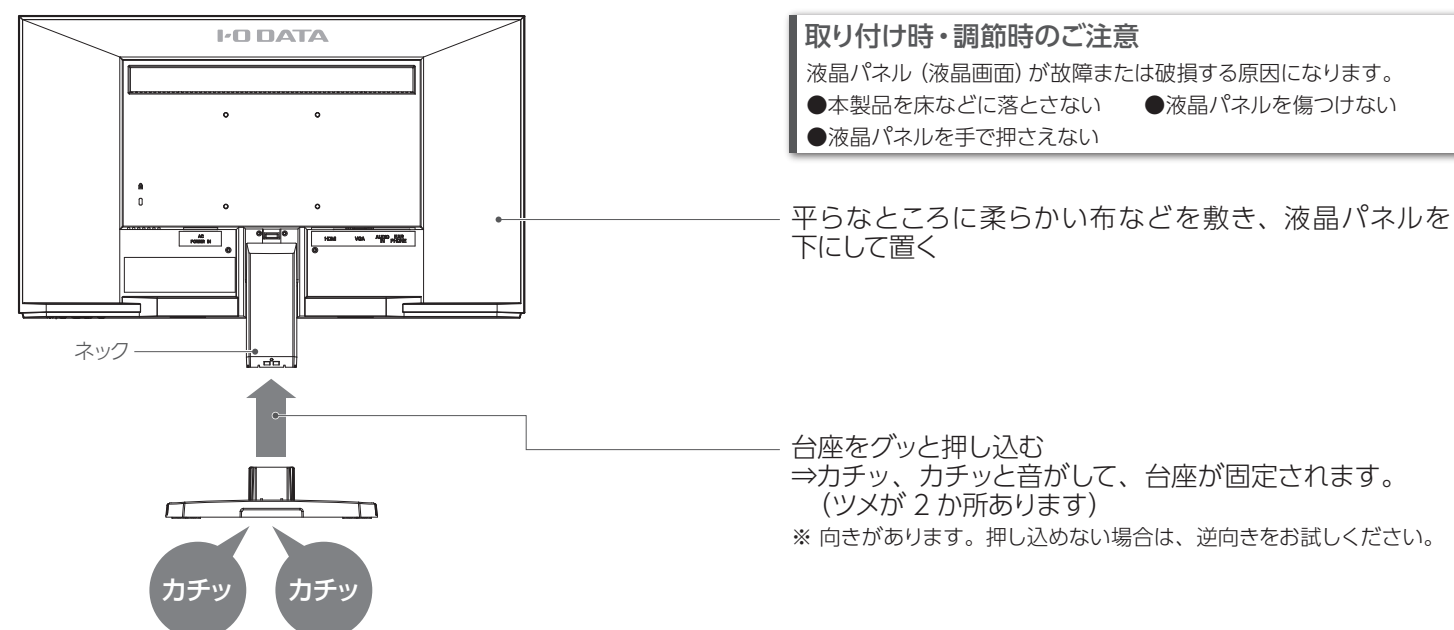
裏面

- 困ったときには
- アフターサービス
- ハードウェア保証規定
- 液晶ディスプレイの回収・リサイクル

添付品を確認する

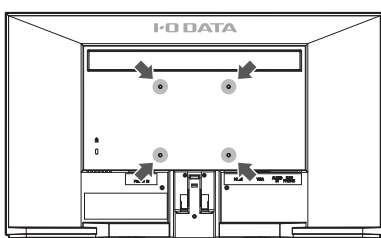


台座を取り付ける



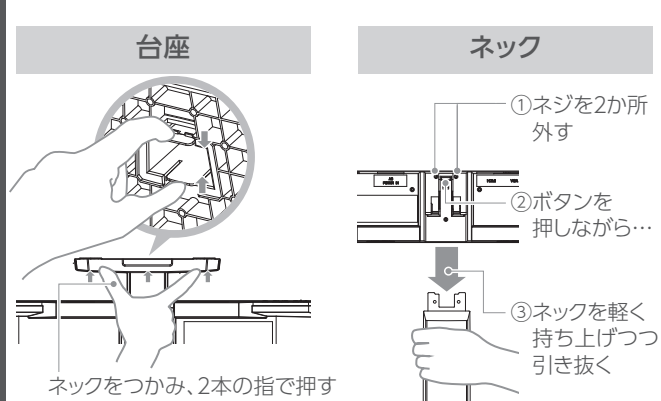
モニターアーム (VESA) に取り付ける方法

- 固定用ネジ: M4×10mm (モニターアームの金具の厚みにより異なる)
- 本製品質量: 約2.9Kg (ネック・台座除く)
- VESA マウントインターフェース: 100mm×100mm
- 締付けトルク: 0.9~1.1N・m (9~11kgf・cm)
- 最大上下傾き: 上20°、下5°



※ ドライバーを使ってネジを締付けてください。スパナなど他の工具で締付けると、ネジ穴が破損する恐れがあります。

台座とネックを取り外す方法



つなぐ

1 パソコンや映像機器とつなぐ



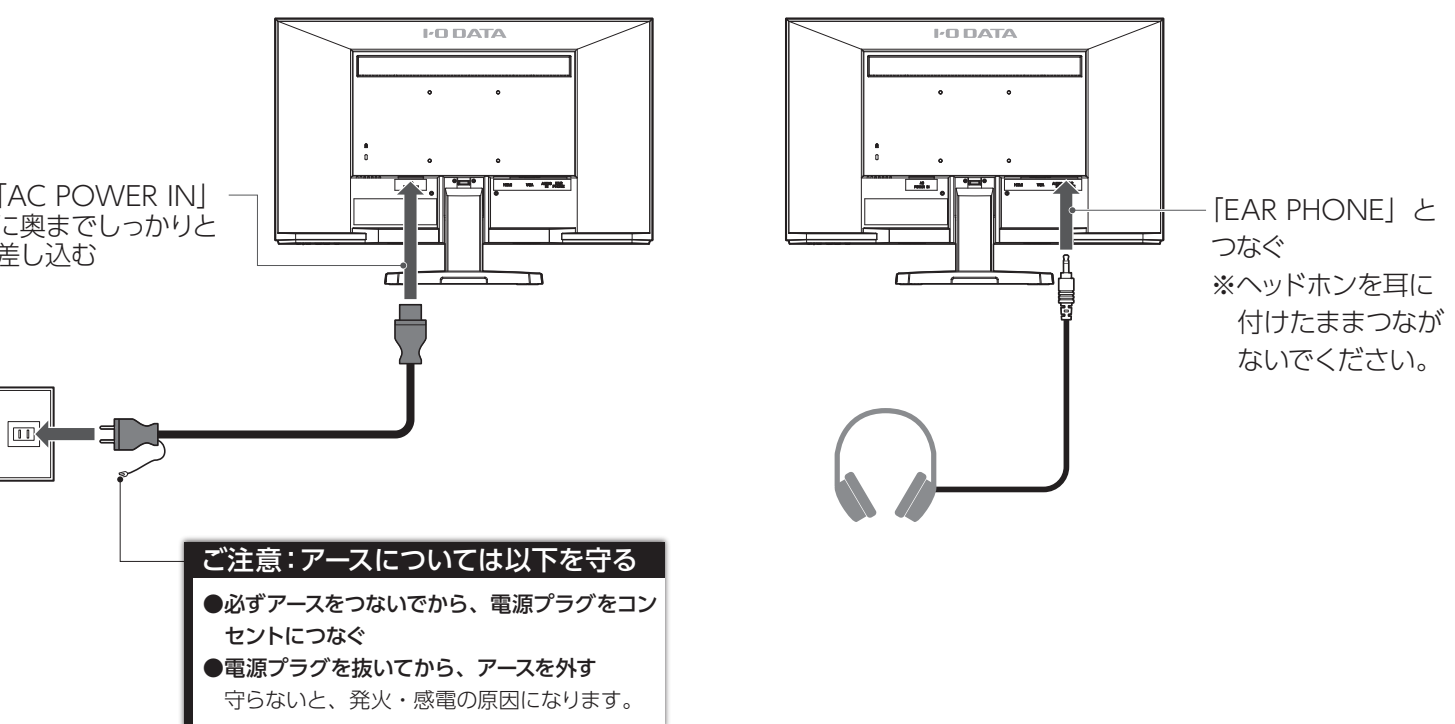
解像度

本製品は、最大解像度 1920x1080 (60Hz) に対応しています。

VGA につないだ場合

オーディオケーブルを、パソコンの音声出力と本製品の [AUDIO IN] につないでください。

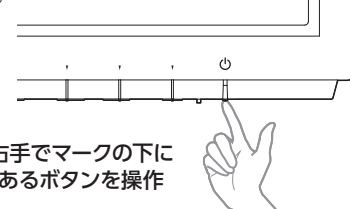
2 電源コンセントとつなぐ



3 必要なら、ヘッドホンをつなぐ

使う

ボタンの操作方法

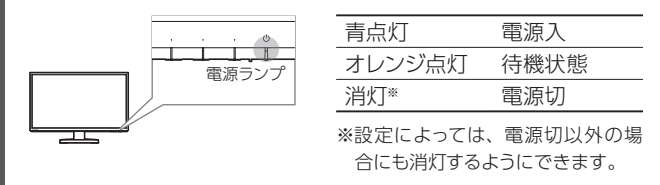
ボタンはマークの下にあります。
右手を画面の下側に回し、人差し指などで操作します。

右手でマークの下にあるボタンを操作

電源を入れる / 切る

⏻ を押します。

電源ランプについて



表示する映像を切り換える

- ① 電源以外のボタンの内、どれかを押します。
- ② [入力切換] のボタンを押します。
⇒ [HDMI] と [アナログ (VGA)] が交互に切り換わります。

音量を調節する

- ① 電源以外のボタンの内、どれかを押します。
- ② [音量] のボタンを押します。
- ③ 音量を調節します。

画面の明るさ (輝度) を調節する

- ① 電源以外のボタンの内、どれかを押します。
- ② [輝度] のボタンを押します。
- ③ 輝度を調節します。

詳細な設定をする (スタートメニュー)

- ① 電源以外のボタンの内、どれかを押します。
- ② [メニュー] のボタンを押します。
⇒ スタートメニューが開きます。
- ③ [メインメニュー] を選んで、[決定] のボタンを押します。
メインメニューでは、詳細な設定ができます。

お気に入り機能

本製品には、よく使う設定項目を「お気に入り」として登録する機能があります。

「お気に入り」として登録した設定項目はスタートメニューに表示され、メインメニューを開くことなく呼び出すことができます。

◆ お気に入りを登録するには
スタートメニューからメインメニューを開き、登録したい項目で「決定」のボタンを3秒間押し続けます。

メニュー操作を無効化する (メニューロック)

左から2番目のボタンを3秒間押し続けます。
解除も同様の操作でできます。

設定については、「詳細ガイド」をご覧ください

https://www.iodata.jp/lib/manual/lcd_242979/

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

- 警告** この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
- 注意** この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼ 記号の意味

- 禁止**
- 指示を守る**

警告

- 本製品を修理・分解・改造しない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。
- 雷が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない
感電の原因になります。
- 本製品をぬらしたり、水気が多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から液み込み、発火・感電の原因になります。
- お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺で使う際は、特に注意する
● 水の入ったもの (コップ、花瓶など) を上に乗せない
● 万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使わない
- 本製品を修理・分解・改造しない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。
- 本製品を取り付け、取り外し、移動の際は、必ず先にパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜く
電源コードを抜かずにおこなうと、感電の原因になります。
- 梱包用のビニール袋を取り外した小さな部品 (ネジなど) を乳幼児の手の届くところに置かない
ビニール袋がこぼれたり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の原因になります。
- 熱器具のそばに設置しない
電源コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。
- 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
発火の原因になります。
- AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントにつながない
発熱、発火の原因になります。
- 煙が出たり、変な臭いや音が出たら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く
そのまま使うと発火・感電の原因になります。
- 接地接続について以下を守る
接地接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。
また接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

使用上の注意

■ 設置箇所について

高所に設置しないでください。万が一本体もしくは部品が落下した場合、けがの原因になります。

■ 画面の焼き付きを防ぐために

同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。

- パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切る。
- なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバー機能を使う。

■ お手入れ方法

本製品についた汚れなどを落とす場合は、電源コードを抜いてから、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。

- 汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
- ペンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー/クリーニングペーパーなどは使わないでください。
変質やひび割れなどの原因になります。
- 液晶パネルに水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついた場合はすぐに乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
放置しておくと液晶パネルが変色したり、シミの原因になります。また、水分が内部へ入ると故障の原因になります。

■ バックライトについて

本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、チラツいたり、点灯しないときは、新しい液晶パネルへの交換が必要です。

※ ご自分での交換は絶対にしないでください。交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

※ 液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

- ゆるいコンセントにつながない
電源プラグは、根本までしっかりと差し込んでください。根本まで差し込んでおかないと、発熱して発火の原因になります。
- 電源コードにものをせたり、引っ張ったり、折り曲げ、押しつけ、加工などはしない
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。
電源コードの芯線 (電気の流れるところ) が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

- テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する。た定規格を超えたテーブルタップの定格容量 (1500W などの記載) を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、発火の原因になります。
- 故障や異常のまま、つながない
本製品に故障や異常がある場合は、必ずずついでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。
- コンセントまわりは定期的には掃除する
長時間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つまったホコリが湿気などの影響を受けて、発火の原因になります。(トラッキング現象)
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液晶パネルから漏れた液体 (液晶) には触れない
液晶パネルが破れた場合は、中の液体 (液晶) が漏れた場合は、液体を拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取る。濡れた状態のまま放置すると、発火や感電の原因になります。

困ったときには

AIロボットあたがチャットでご質問にお答えします。お気軽にご利用ください。



<https://www.iodata.jp/support/qa/lcd/>



音が出ない

- 本製品の音量を確認してください。
- パソコン / 映像機器側の音量を確認してください。
- アナログRGBでパソコンとつないでいる場合、パソコンとオーディオケーブルでつないでください。
- HDMIでパソコンとつないでいる場合

Windows

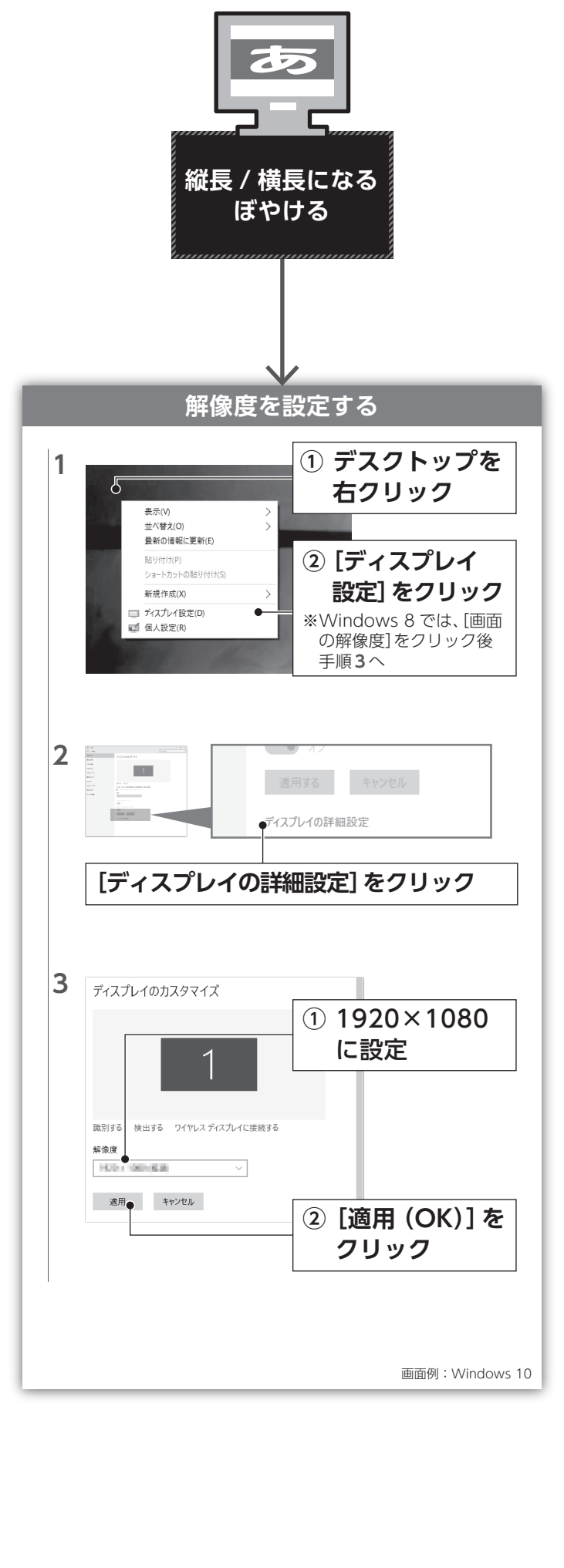
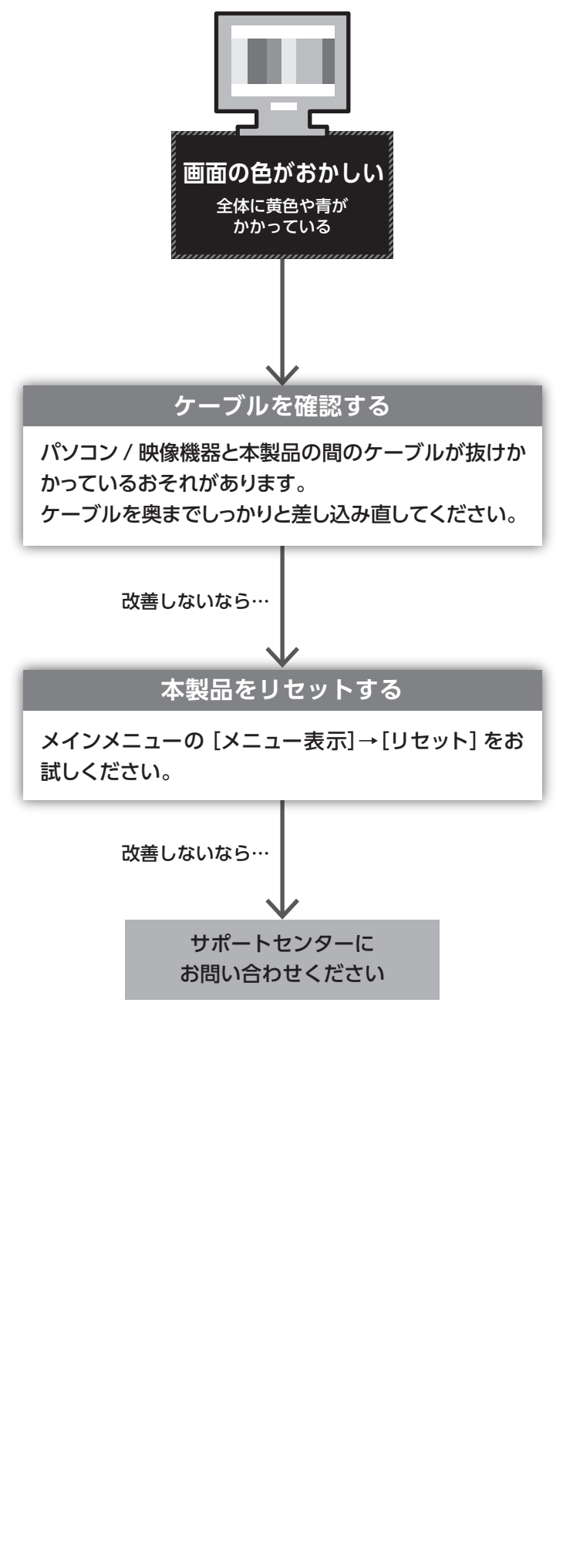
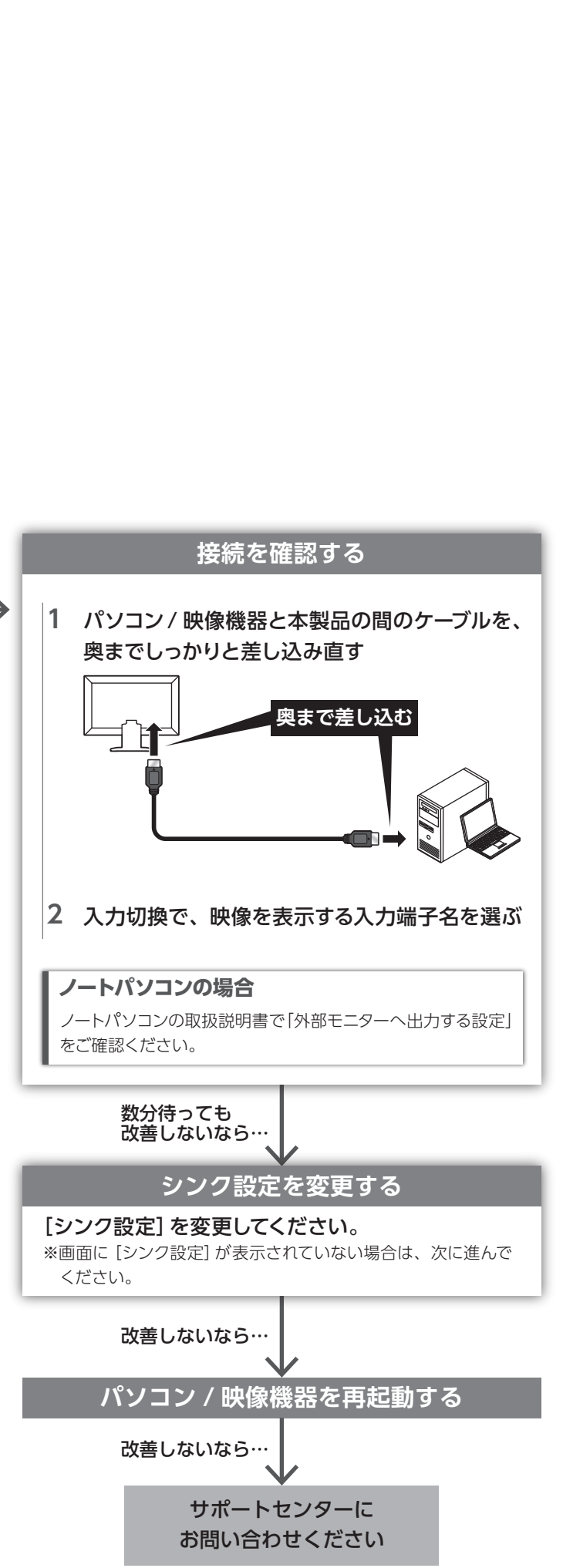
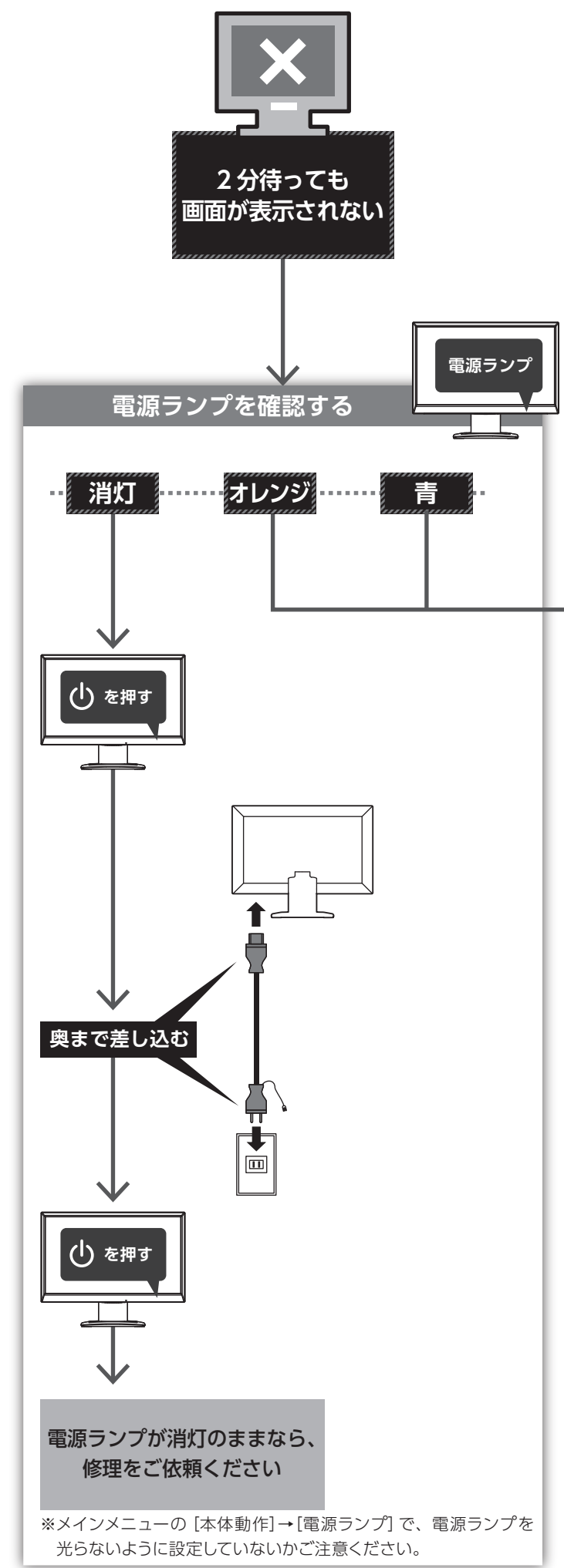
- ① 通知領域のスピーカーアイコンを右クリック
- ② [再生デバイス] をクリック
- ③ 本製品を選び、[規定値に設定] をクリック

macOS

- ① システム環境設定の [サウンド] をクリック
- ② [出力] タブをクリック
- ③ 本製品を選ぶ

ドット抜けがある (赤や緑などの動かない点がある)

液晶パネルが 0.001%未満の画素欠けや輝点を持つことによるもので故障ではありません。修理交換対象になりませんので、ご了承ください。



アフターサービス

重要

- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー (<https://www.iodata.jp/privacy/html/>)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

よくあるご質問、マニュアル、最新ソフトウェア

<https://www.iodata.jp/lib/>

電話でのお問い合わせ

050-3116-3019

受付 9:00~17:00 月~日曜日 (年末年始・夏期休業期間をのぞく)

※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。

メールでのお問い合わせ

<https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/display>

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。))の無料で修理または交換をお約束するものです。

<h3>1 保証内容</h3> <p>取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等に示した正常な使用状態で故障した商品、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より3年間 無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。</p>	<h3>4 修理</h3> <p>1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品とお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様の負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。</p> <p>2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。</p> <p>3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を持つ製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。</p> <p>4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。</p>
<h3>2 保証対象</h3> <p>保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続機器内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。</p>	<h3>5 免責</h3> <p>1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続機器内に保存されたデータの毀損・消失等については、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。</p> <p>2) 弊社に故障または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。</p> <p>3) 本製品に隠れた瑕疵がある場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。</p>
<h3>3 保証対象外</h3> <p>以下の場合は保証の対象とはなりません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合 2) 中古品でご購入された場合 3) 火災・地震・水害・落雷・ガス害、爆発およびその他の天災地災、公害または異常電圧等の外部事情による故障もしくは損傷の場合 4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合 5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合 6) 取扱説明書に記載の使用方法または注意事項等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合 7) 合理的な使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合 8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等を行った場合 9) 弊社が寿命に達したと判断した場合 10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合 11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合 	<h3>6 保証有効範囲</h3> <p>弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外での使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。Our company provides the service under this warranty only in Japan.</p>

修理の流れ



液晶ディスプレイの回収・リサイクル

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めています。液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

法人のお客様は

弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製液晶ディスプレイの回収・リサイクルのご案内や料金のお見積もりをおこなっております。詳細は、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口

https://www.iodata.jp/recycle_h/

ご家庭でお使いのお客様は

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通じて、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。弊社が無料で回収・再資源化いたします。お申し込みについては、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口

https://www.iodata.jp/recycle_k/

[VCCI 規格について]

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

[J-Moss について]

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法 (JIS C 0950)」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。

<https://www.iodata.jp/jmoss/>

[ユーザー登録はこちら] <https://ioportal.iodata.jp/>

ユーザー登録にはシリアル番号 (S/N) が必須となりますので、メモしておいてください。シリアル番号 (S/N) は本製品貼付のシールに印字されている12桁の英数字です。(例: ABC1234567ZX)

[ご注意]

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込まれる使用を意図しておりません。これら、設備や機器、制御システムなどにより本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品を使用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

[商標について]

- 記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。
- HDMI、HDMIのロゴ、High-Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

[商品アンケートはこちら]

お気づきの点がございましたらアンケートにご協力願います。

